

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「旧安楽寺古池から岩原城に連なる遊歩道整備事業」
事業主体 (連絡先)	岩原自然と文化を守り育てる会 事務局 南 健児 090-3803-2833
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	670,088円 (うち支援金: 456,000円)

事業内容

- ウォーキングトレイル整備
整備範囲=安楽寺境内跡周辺から岩原城址跡一帯整備
総延長=720m 必要整備延長=540m
- 旧安楽寺歴史探訪学習会・岩原城物語学習
 - ・「戦国時代の山城と比較して岩原城を語る講演会」
 - ・岩原城址周辺の地質・岩石等現地踏査を踏まえた講演会
- 岩原城址周辺生き物資源等学習会
 - ・「岩原にいる小さな虫たちの不思議な世界」
 - ・「安楽寺古池に棲む昆虫を採取して楽しもう」
 - ・「安楽寺周辺の生き物現地見学会」
- ウォーキングトレイル案内マップ制作
- ウォーキングトレイルコース案内板製作



【学習会：安楽寺古池に棲む昆虫を採取して楽しもう】

【目標・ねらい】

- ①学習会等への年間延参加者人数の増加
- ②遊歩道整備延協力参加人数の確保
- ③後継者育成への取り組み
- ④岩原区内の主要企業等の参加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①目標を対前年度比20%増に設定、H29年度195人が参加し、対前年度比66%増(H28=117人)となった。
- ②目標をH29～H31の3ヵ年各年度に、区民30人、区外15人、区内企業5社中2社の参加を目標設定した。H29年度は37人(区民31人、区外2人、区内企業5社中2団体4人)の参加があった。
- ③当会への新たな加入9人、コース目印設置作業へ10人の参加があった。

事業全般を通じ学習会等を実施したことにより、子供たちをはじめ多くの方が地区の歴史や自然について学ぶことで地域への愛着心を育むことができた。

※自己評価【B】

【理由】区民の参加は目標以上の参加が得られ、後継者世代の参加も概ね想定どおりであった。区内企業の参加は日程等の都合により開催日時等を考慮していく必要があることと、遊歩道整備が天候等で遅れたことにより初年度登坂者数が見込めなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 隔月に開催する学習会の企画を充実させ岩原区内の「地域資産」のさらなる魅力を区内外にPRをしていく。
- ウォーキングトレイル整備後は、当会会員及び区民有志等が2人1組となって毎月1回輪番制による巡回を行い、当会会員及び区民等の協力により年2回の維持整備を予定している。
- 国営公園及び堀金地域公民館と連携し『安曇野眺望』周遊コースを生涯学習の場としての活用を予定している。また、「NPO法人ふるさとづくり応援団」との連携を図り利用者増加へ登坂企画を実施するとともに、隣接区である「田々井城址」跡までの稜線整備を順次整備する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
- 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)